

カード名	ほくそうとうぶようすいちく 北総東部用水地区のやまといも
都道府県	千葉県
市町村	千葉県香取市、香取郡多古町ほか
水の恵み施設	ふなどようすいきじょう 船戸揚水機場
所在地	千葉県香取市佐原イ3076

**千葉 やまといも** ヤマノイモ科 ヤマノイモ属  
ほくそうとうぶようすいちく  
**北総東部用水地区のやまといも**  
千葉県香取市、香取郡多古町ほか



**ポイント解説**  
やまといもは、いちよう形・手のひら形・ばち形など扁平な形をしており、あくが少なく、ながいもより粘り気が強いため、とろろにしてよく利用されます。  
千葉県は、収穫量全国4位(平成30年産)で、本地域は北総東部用水の整備による水の安定供給と地元営農部会の栽培技術改善によって県内有数の産地となっています。12月から1月が旬で、道の駅などの直売所等で販売されています。

詳しい情報は [水資源機構水の恵み 検索](https://www.je-katori.or.jp/product.php)  
●J AかとりHP <https://www.je-katori.or.jp/product.php>  
Ver.1.0 (2020.10)

**水の恵み施設** IP  
ほくそうとうぶようすいちく  
**北総東部用水取水工と船戸揚水機場** 北総台地



**船戸揚水機場基本データ** IP  
○形式・規模：立軸渦巻ポンプ4台  
○揚水量：最大 7.53m<sup>3</sup>/s  
○完成：1981年(昭和56年)

**きっかけ**  
千葉県の穀倉地帯である干潟地区や大利根用水地区と同様、北総台地でも利根川の水の恵みによる畑地かんがいと谷津田への用水補給で生産性の向上と農業経営の安定を図ろうと「香取郡中部畑地かんがい期成同盟会」の発足とともに地元と千葉県で調査を開始して利根川からの揚水計画が進められ、水資源開発公社(現：水資源機構)によって建設されました。

**一口メモ**  
北総台地の一部では、中世の頃から馬の放牧が行われ、幕府直轄の軍馬の放牧地でもありました。明治時代からは、入櫃巻によって開墾が進み、台地の谷間にも「谷津田」と呼ばれる湿田が開かれました。

158

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
独立行政法人水資源機構 千葉用水総合管理所北総管理所	千葉県香取市佐原イ3076	9:00~17:00 (土日祝祭日、5/1、12/29~1/3は除く)	<a href="https://www.water.go.jp/kanto/chiba/hokuso/hokusoutoubumain.html">https://www.water.go.jp/kanto/chiba/hokuso/hokusoutoubumain.html</a>